

また、外国米の輸入に不安を感じている農家の人も多くいます。

しかし、そんな中で、私たちの生活にとって大切な米づくりをもっとさかんにしようといろいろと新しい米づくりをくふうしている農家のグループもあります。

町でつくられている主な品種は、コシヒカリ、ひとめぼれ、初星、チヨニシキなどがあります。米は、主食として利用されるほかに、お酒やせんべいなどの原料にも使われています。

米 づ く り ご よ み	3月		<種もみをまき、 苗を育てる> ↓ <土づくり> ↓ <苗を植える> ↓ <じょうぶに苗を 育てる> ↓ <米を出荷する> ↓ <土づくり> ↓ <あとしまつ>	
	4月	<ul style="list-style-type: none"> ・ 苗どこをつくる。 ・ 種もみをまく。 ・ たいひなどのひ料をまく。 		
	5月	<ul style="list-style-type: none"> ・ 田おこしをする。 ・ 代かきをする。 		
	6月	<ul style="list-style-type: none"> ・ 田植えをする。 		
	7月	<ul style="list-style-type: none"> ・ 水のかんりをする。 ・ あぜの草かりをする。 		
	8月	<ul style="list-style-type: none"> ・ 草とりや消どくをする。 ・ ついひをする。 		
	9月	<ul style="list-style-type: none"> ・ いねかりやだっこくをする。 ・ もみをかんそうさせる。 ・ せい米にし、出荷する。 		
	10月	<ul style="list-style-type: none"> ・ 田のあとしまつをする。 		
	11月	(田おこしをする。)		